

送迎用車両及び置き去り防止安全装置について

【指定児童発達支援事業所】

- たんぼぼ教室 トヨタ ノア (1台)

【民間放課後児童クラブ】

- 風の子クラブ トヨタ ノア (1台)
- タイドプール
  - ①トヨタ ハイエース
  - ②マツダ MPV
  - ③ホンダ エリシオン
  - ④スズキ スペーシアギア (計4台)

●置き去り防止安全装置について

ヒューマンエラーを補完し子どもの所在確認が確実に行われるようにする安全装置として認められる製品は2種類あります。それぞれに共通する要件と、各種の要件が定められています。

- ・降車確認式 (置き去り確認を促す)
- ・自動検知式 (センサーで置き去りを検知する)

この2種類のどちらか、または両方の機能を持つ併用式の製品が、国交省ガイドラインに適合する安全装置として認められています。

ガイドラインにおいて規定された主な要件

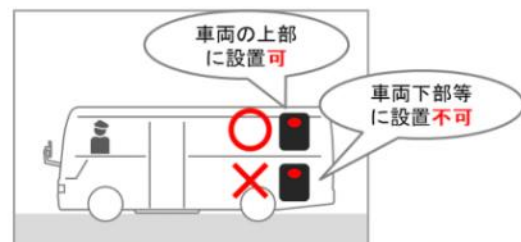


①運転者等が車内の確認を怠った場合には、速やかに車内への警報を行うとともに、15分以内に車外への警報を発すること

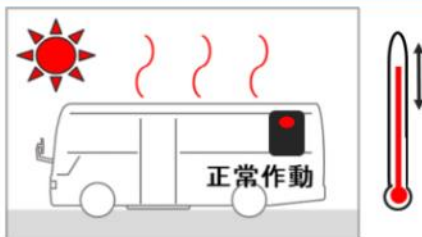
※自動検知式においては15分以内にセンサーの作動を開始



②子ども等がいたずらできない位置に警報を停止する装置を設置すること

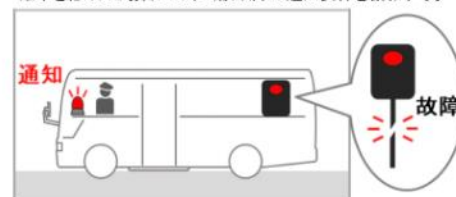


③十分な耐久性を有すること  
例)-30~65°Cへの耐温性、耐震性、防水・防塵性等



④装置が故障・電源喪失した場合には、運転者等に対してアラーム等で故障を通知すること※

※電源プラグを容易に外せない装置に限り、回路を二重系にして故障の確率を低くした場合には、当該故障の通知要件を緩和する。



### (1) 降車時確認式

降車時確認式は、子どもの降車後に運転手や乗務員に車内に残っている子どもがいないか確認を促す方式です。

エンジン停止後に音声やブザーによる警報が発せられ、車内の確認後に運転手や乗務員が車内後方に取り付けられた停止ボタンを操作することで警報が止まります。

一定時間警報の停止が行われなかった場合には、車外スピーカー等の警報で置き去りの可能性があること車外に知らせます。

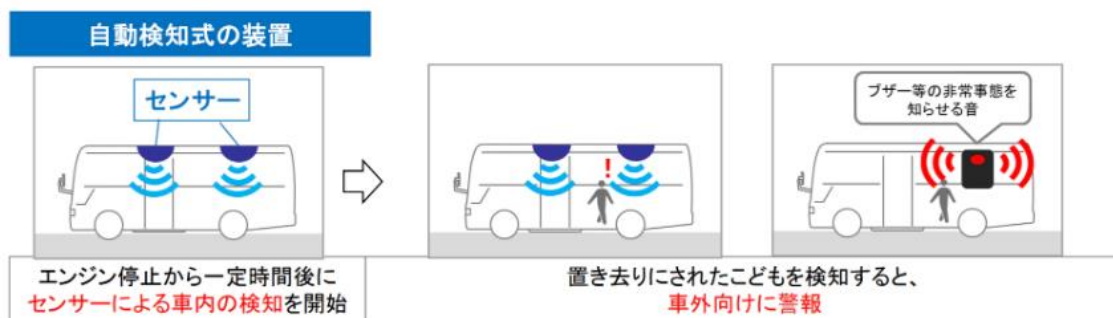


### (2) 自動検知式

自動検知式は、センサーによって車内確認され、子どもが車内に取り残されてしまった場合は車外へ警報を発し知らせる装置です。

エンジン停止から一定時間後にセンサーによる検知が開始され、子ども（動き）を検知すると車外スピーカー等の警報や、運転手や乗務員へのメール通知で置き去りの可能性を知らせます。

注意していただきたいのは、あくまで人による車内確認をしたうえで万が一の見落としや確認漏れを補う方法であることです。決して運転手や乗務員による確認が不要になるわけではありません。



### (3) 併用式

上記(1)と(2)の機能を併せ持ったもの。

#### ●たんぽぽ教室の車両に取り付けを予定している機種

降車確認式を予定

#### ●民間放課後児童クラブ

各民間放課後児童クラブが今後、国のリストに掲載されている機種から選定

## 保育園 ICT化のため導入するシステムについて

### 【保育園 ICT化について】

- ・24時間いつでも簡単にスマホやLINEから病後児保育施設の検索と予約を行うことができるサービス。
- ・当日朝に予約申込をしたすべての保護者に、リマインドを送信することで、適切なキャンセルを促し、キャンセル待ちの方のスムーズな利用へ繋がる仕組みになっている。
- ・病後児保育施設が子どもの受け入れの判断に必要な情報（名前・年齢・病名・アレルギー・既往歴・発達の状況など）を一元管理することが可能。

### 【見込まれる効果・メリット】

- ・病後児保育の検索から予約までスマホでシンプルにできる。
- ・予約の際には詳しい内容や空き状況を確認できる。
- ・保育園は電話対応することなく、パソコンの画面上で情報を受け取り、確認することができる。これまで電話で個別対応していた予約管理業務から解放され、保育とケアに時間を使うことができる。